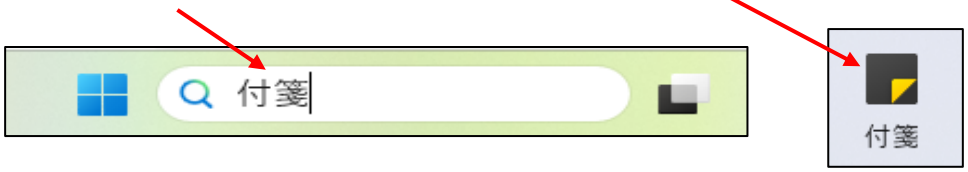
「付箋」を利用してPC画面にメモ書き

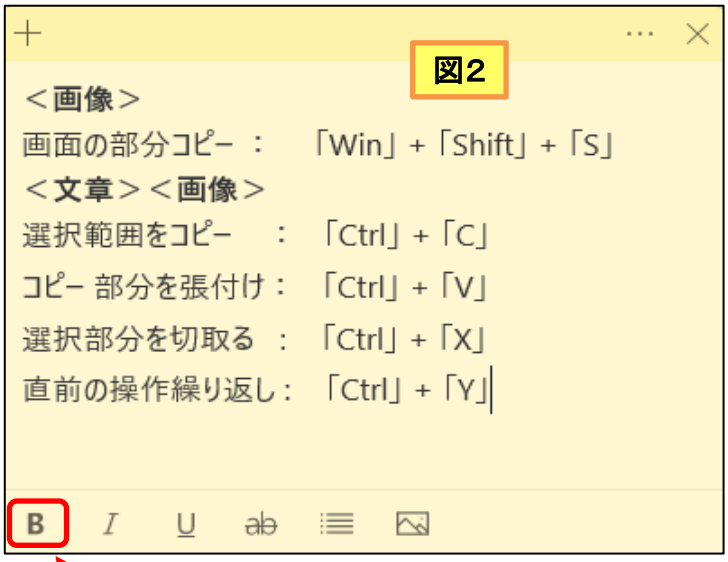
PCを使用する際、ちょっと便利な作業手順や、今後の日程などのメモがあると好都合です。
今回は、Windows PCに付属しているアプリ「付箋」を利用してPC画面にメモを置く学習です。

1.「付箋（ふせん）」の起動方法： PCを起動後、スタートボタンの右にある検索入力欄に「付箋」と入力し、検索結果から「付箋」アプリアイコンをクリックすると起動できます（図1）。



2.「付箋」へのメモ書き行う ： 図2のように文字入力してください。





選択部分を太字にするには「B」をクリック

＜付箋の使い方＞

(1) 付箋の縦幅調整： 付箋の横線にカーソルを合わせ上下に横線を移動
(2) 付箋の横幅調整： 付箋の縦線にカーソルを合わせ左右に縦線を移動
(3) 付箋の位置調整： 付箋上部（色が濃い部分）にカーソルを置いて自由にドラッグ
(4) 付箋を追加する方法： 付箋上部左の「+」をクリック
図2の付箋（メモ）で「+」部をクリックし、新しいメモ書きも追加してみましょう。

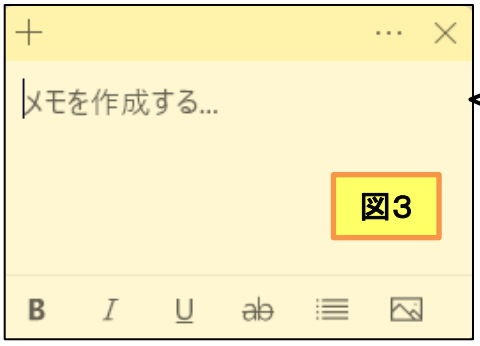
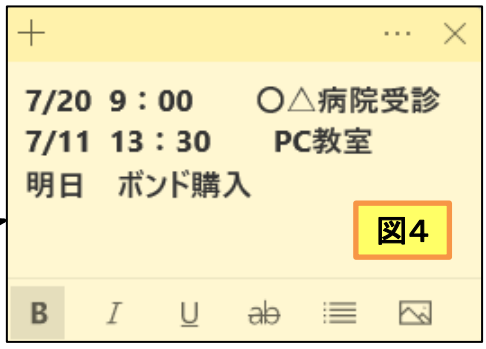


図2の「＋」をクリックして追加した付箋

図3の付箋にメモを書き込み



(5) 付箋の色を変更する方法： 付箋上部右のメニュー「 ••• 」をクリックし、色を選択



図4でメニュー「 ••• 」をクリックすると、色の選択画面が表示

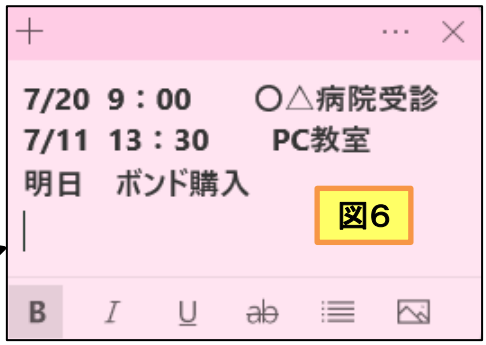
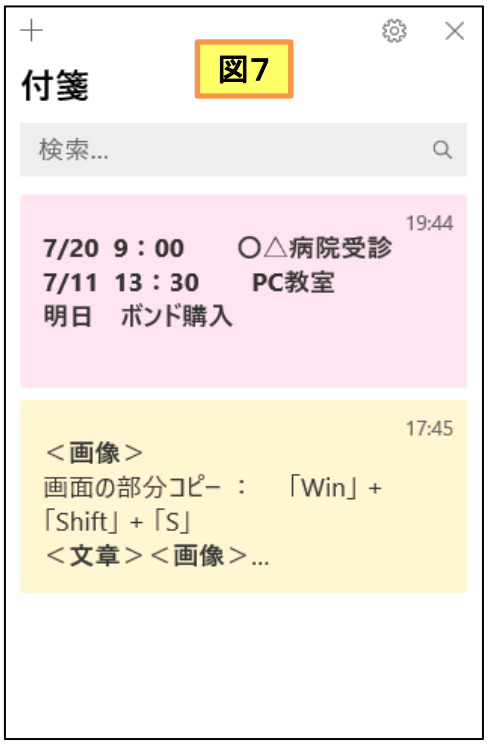


図5で好きな色をクリックすると、選択した色の付箋に変化

(6) 付箋を閉じる方法： 付箋上部右の✕印をクリック
付箋(メモ)を閉じても「消去」ではないので、
後で開くことができます。
作成した図2の黄色のメモと、図6のピンクのメモを
両方とも閉じてみましょう。→二つのメモは両方消え、
代わりに「メモの一覧」のみが表示されます(図7)。

(7) 付箋を削除する方法： メモのメニューをクリックし
「メモの削除」をクリック(図5)。

後で開けなくなる



3. 「メモの一覧」について ：

「付箋」で作成したメモ(今回は黄色とピンクの2枚)は、
「メモの一覧」(図7)の形で管理されており、その表で
メモ部をクリックし簡単にメモを開くことができます。

’(1)「メモの一覧」からメモを開く方法
(a) 開きたい色をクリック
(b)「検索」欄にメモ内容を入力(例:ボンド)

’(2)「メモの一覧」を開く方法
(a)メモのメニューでメモの一覧をクリック(図5)
(b)付箋を起動する(1項と同じ)

’(3)「メモの一覧」を閉じる方法
(a)「メモの一覧」で「✕」をクリック

4. その他:「メモの一覧」や「メモ」が他の画面に隠れてしまった場合 ：

’PC画面下部のタスクバーにある付箋アイコン()をクリックし必要な付箋をクリック。